

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 20 年 1 月 24 日 (2008.1.24)

【公開番号】特開 2001-211200 (P2001-211200A)
 【公開日】平成 13 年 8 月 3 日 (2001.8.3)
 【出願番号】特願 2000-367465 (P2000-367465)
 【国際特許分類】

H 0 4 L 12/58 (2006.01)

H 0 4 Q 7/38 (2006.01)

H 0 4 L 29/06 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 12/58 1 0 0 C

H 0 4 L 12/58 1 0 0 Z

H 0 4 B 7/26 1 0 9 M

H 0 4 L 13/00 3 0 5 C

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 11 月 28 日 (2007.11.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 分散型システムにおいてメッセージを伝送するメッセージ伝送方法において、

送信側クライアントから第 1 のメッセージゲートウェイにメタ情報とメッセージコンテンツを含むメッセージを送信するステップと、

上記第 1 のメッセージゲートウェイによって上記メッセージから上記メタ情報を抽出するステップと、

上記メタ情報を上記第 1 のメッセージゲートウェイからメッセージ仲介装置に送信するステップと、

上記メッセージ仲介装置によって上記メタ情報及びクライアントプロファイルデータに基づき第 2 のメッセージゲートウェイを選択するステップと、

上記第 1 のメッセージゲートウェイから上記第 2 のメッセージゲートウェイに上記メッセージを送信し、上記第 2 のメッセージゲートウェイから受信側クライアントに該メッセージを送信するステップとを有するメッセージ伝送方法。

【請求項 2】 上記メッセージ仲介装置は、上記メタ情報に、セキュリティ保護及び認証の処理を施し、処理結果を上記第 1 のメッセージゲートウェイに返すことを特徴とする請求項 1 記載のメッセージ伝送方法。

【請求項 3】 上記メッセージ仲介装置は、上記メタ情報を処理して上記第 1 のメッセージゲートウェイに返し、上記メッセージは、該処理されたメタ情報に制御され、上記選択された第 2 のメッセージゲートウェイに上記メタ情報とともに送信されることを特徴とする請求項 1 又は 2 記載のメッセージ伝送方法。

【請求項 4】 上記メッセージは、上記選択された第 2 のメッセージゲートウェイに送信される前に、メッセージ処理装置により変換されることを特徴とする請求項 1 乃至 3 いずれか 1 項記載のメッセージ伝送方法。

【請求項 5】 ネットワーク環境内のコンピュータ装置のメモリに読み込まれて、該コンピュータに、請求項 1 乃至 4 いずれか 1 項記載のメッセージ伝送方法を実行させるための

ソフトウェアプログラム。

【請求項 6】 送信側クライアントから受信側クライアントにメッセージを伝送する分散型システムにおいて、

上記送信側クライアントからメタ情報とメッセージコンテンツを含むメッセージを受信する第 1 のメッセージゲートウェイと、

上記メッセージを上記受信側クライアントに送信する第 2 のメッセージゲートウェイと

上記メタ情報及びクライアントプロファイルデータに基づいて上記第 2 のメッセージゲートウェイを選択するメッセージ仲介装置とを備え、

上記第 1 のメッセージゲートウェイは、上記メッセージ仲介装置によって選択された上記第 2 のメッセージゲートウェイへ上記メッセージを送信し、

上記第 1 のメッセージゲートウェイは、受信した上記メッセージから上記メタ情報を抽出し、該メタ情報を上記メッセージ仲介装置に送信することを特徴とする分散型システム

。

【請求項 7】 上記メッセージ仲介装置に接続されたクライアントプロファイルデータベースを備え、

上記メッセージ仲介装置は、上記クライアントプロファイルデータベースに格納されているデータに基づいて上記メタ情報を処理することを特徴とする請求項 6 記載の分散型システム。

【請求項 8】 上記メッセージ仲介装置は、セキュリティ保護機能及び認証機能を有することを特徴とする請求項 6 又は 7 記載の分散型システム。

【請求項 9】 上記第 1 のメッセージゲートウェイと上記第 2 のメッセージゲートウェイとの間に設けられ、上記メッセージのコンテンツに所定の処理を施す処理装置を備える請求項 6 乃至 8 いずれか 1 項記載の分散型システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

【課題を解決するための手段】

上述の目的を達成するために、本発明に係るメッセージ伝送方法は、分散型システムにおいてメッセージを伝送するメッセージ伝送方法において、送信側クライアントから第 1 のメッセージゲートウェイにメタ情報とメッセージコンテンツを含むメッセージを送信するステップと、第 1 のメッセージゲートウェイによってメッセージからメタ情報を抽出するステップと、メタ情報を第 1 のメッセージゲートウェイからメッセージ仲介装置に送信するステップと、メッセージ仲介装置によってメタ情報及びクライアントプロファイルデータに基づき第 2 のメッセージゲートウェイを選択するステップと、第 1 のメッセージゲートウェイから第 2 のメッセージゲートウェイにメッセージを送信し、第 2 のメッセージゲートウェイから受信側クライアントにメッセージを送信するステップとを有する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

メッセージ仲介装置は、メタ情報に、セキュリティ保護及び認証処理を施し、処理結果を第 1 のメッセージゲートウェイに返すことができる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 3

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 3 】

また、上述の目的を達成するために、本発明に係るソフトウェアプログラムは、ネットワーク環境内のコンピュータ装置のメモリに読み込まれて、コンピュータに上述のメッセージ伝送方法を実行させる。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 4

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 4 】

また、上述の目的を達成するために、本発明に係る分散型システムは、送信側クライアントから受信側クライアントにメッセージを伝送する分散型システムにおいて、送信側クライアントからメタ情報とメッセージコンテンツを含むメッセージを受信する第1のメッセージゲートウェイと、メッセージを受信側クライアントに送信する第2のメッセージゲートウェイと、メタ情報及びクライアントプロファイルデータに基づいて第2のメッセージゲートウェイを選択するメッセージ仲介装置とを備える。第1のメッセージゲートウェイは、メッセージ仲介装置によって選択された第2のメッセージゲートウェイへメッセージを送信し、第1のメッセージゲートウェイは、受信したメッセージからメタ情報を抽出し、メタ情報をメッセージ仲介装置に送信する。第2のメッセージゲートウェイは第1のメッセージゲートウェイと同一のものであってもよい。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 6 】

さらに、メッセージ仲介装置は、セキュリティ保護機能及び認証機能を有する。